

地元企業等との共同研究・寄付講座一覧

■ 地元企業等との共同研究一覧(「共同研究を実施している企業とその概略」(任意様式)を兼ねる)

<<平成 25 年度>>

(1)NPO 法人 ACTY

【所在地】〒031-0032 青森県八戸市三日町 13 番地 4-5

【連絡先】TEL:0178-24-7670/FAX:0178-38-8021

<健康をテーマとした観光商品開発>

種差海岸地域の可能性のある素材を多く盛り込んだ八戸駅発着のモニターツアーを実施。また、ツアー参加者にストレス度測定も実施し、ツアー行程内での海岸浴効果の検証も行う。以上を通じて、海岸浴効果の検証結果を含めたツアーコースの商品化の可能性を検討。

<<平成 26 年度>>

(1)株式会社サン・コンピュータ

【所在地】〒039-2245 青森県八戸市北インター工業団地一丁目 5 番 10 号

【連絡先】TEL:0178-21-1100/FAX:0178-21-1250

<分身ロボット(アバター)を活用した介護福祉施設連携ネットワークシステムの研究・開発>

福祉介護分野では、被介護者と介護者の関わり方が疎になることが非介護者の気分を寂しくさせてしまい、ひいては介護サービス全体の効果を押し下げてしまう問題がある。一方で、福祉介護サービスを提供する施設側は、良質なサービスを提供しても介護者に認識してもらえない問題も生んでいる。

これらの問題を解決するために、八戸学院大学・株式会社サン・コンピュータと連携し、遠隔コミュニケーションロボット「Orihime」を活用し、介護者・非介護者・施設の三者が望まれるコミュニケーションを行うサービスを開発する。また、そのサービスが実際に施設に受け入れられるだけのビジネスモデルを実現できているかを検証し、ビジネスモデルを開発するものである。

(2)NPO 法人 ACTY

【所在地】〒031-0032 青森県八戸市三日町 13 番地 4-5

【連絡先】TEL:0178-24-7670/FAX:0178-38-8021

<健康をテーマとした観光商品開発>

種差海岸地域の可能性のある素材を多く盛り込んだ八戸駅発着のモニターツアーを実施。また、ツアー参加者にストレス度測定も実施し、ツアー行程内での海岸浴効果の検証も行う。以上を通じて、海岸浴効果の検証結果を含めたツアーコースの商品化の可能性を検討。

(3)かねと水産株式会社

【所在地】〒031-0841 青森県八戸市鮫町大作平 39-1

【連絡先】TEL:0178-39-3211/FAX:0178-39-3408

<既存商品における調査およびビジネスの実践およびWEBページ制作>

かねと水産株式会社が販売する商品の中で、地元では伝統的な食文化であるが全国的には知名度が低い「いちご煮」に着目し、ビジネスの実践を行った。実施内容としては、みちのく潮風トレイルの魅力発信をイメージした「いちご煮」パッケージを新規に作成し、首都圏でいちご煮料理の試食会を実施し、大学ブランド商品開発のためのアンケート調査を行った。また、かねと水産株式会社の新たなWEBページの制作協力を実施。

(4) 株式会社東北産業(五戸まきば温泉)

【所在地】〒039-1522 青森県三戸郡五戸町字苗代沢3

【連絡先】TEL:0178-62-5511/FAX:0178-62-5512

<ハチガク式ファスティング(半断食)プログラム>

3泊4日の日程で同温泉に滞在し、食事メニューは基本的に1日3回の野菜・果物ジュースのみ。老廃物を出す「デトックス効果」を期待し、温泉にも入る。さらに、水素サプリメントと機能性ウエア(KOAR)、八戸学院大学・八戸学院短期大学地域連携研究センター 科学トレーニングラボが監修した「ハチガク式運動メニュー」も併せて使用し更なる減量を目指し、県民が実践できる多様な健康づくりを提案。

(5) サラウンド株式会社(八戸市誘致企業)

【所在地】〒031-0042 青森県八戸市十三日町16 チーノ7F 及び B1F

【連絡先】TEL:0178-20-8691

<ハチガク式ウエルネスプログラムを付加価値とした新たなビジネスモデルの構築>

八戸学院大学・八戸学院短期大学地域連携研究センター 科学トレーニングラボは、総合的な健康増進と、結果としてバランスの良い減量効果が期待できるプログラム「ハチガク式ウエルネスプログラム」を監修。

このプログラムは首都圏および地域企業と大学の産学連携でつくられたプログラムで(1)生活習慣指導メニュー(2)食事指導メニュー(3)運動指導メニュー(4)米国技術の機能性ウエア (5)インターネットでの会員機能から構成される。

プログラムで得られた売上げの一部は研究センターの教育支援にあてられ、新しい地域での役割と自立モデルの先進事例となる。将来的には青森県の短命県・肥満県といった健康課題へのアプローチの一つになるようにブラッシュアップしていく。

ハチガク式ウエルネスプログラムでは、パフォーマンス(持久力向上)とリカバリー(回復力向上)を両立した次世代機能性スポーツウエア、KOARを就寝時に着用することが組み込まれている。

KOAR(コア)は、生地内側の特殊なコーティング「KOAR BIO TECH」により「パフォーマンス(持久力向上)」と「リカバリー(回復力向上)」を両立。夜寝ている際にもダイエットに繋がるプログラムを設計している。次世代機能性スポーツウエアである KOAR に「ハチガク式ウエルネスプログラム」という付加価値をつけることで、売上げの向上につなげるビジネスモデルの構築を行った。

*フランスの生物素材科学者によって開発された KOAR バイオパフォーマンステクノロジーは、運動時の「最大酸素消費量(VO2MAX)」を上げ「血中の最大乳酸濃度」を下げるということを、科学的に実証した唯一のスポーツブランド。

■ 寄付講座一覧

平成21年度以前には開講していたが、現在は実施していない。